

11月まとめテストの国語の範囲は、長文が実力問題、漢字が漢字練習プリント 60～64、語彙が 408～481 となります。

取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 漢字練習プリント 60～64 を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で 64 の漢字テストを行います。	
② 語彙プリント 重要語句 555 [次の国語授業で 408～481 (「甚だ」～「耳をふさぐ」) のテストを実施します。 →言葉を聞いて意味がだいたい想像できる、その言葉が入った文章が示された時に使われ方がふさわしいかふさわしくないかが分かる、というところまでは学習しておくことをおすすめします。	
③ 第 37 回 宿題その一 [解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう]	
④ 第 37 回 宿題その二 [() の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	
⑤ 10 月中は「家庭学習用教材 (10 月)」に、11 月からは「家庭学習用教材 (11 月)」に取り組む (大問一つずつ、それぞれ 30 分前後を目安に取り組むこと。こちらについても、解答の根拠や問題の条件等に線を引いて解くとよいでしょう。また、間違えた問題を中心に解説を読んでおくこと。巻末の解答をていねいに切り取って保護者の手元に置いておき、解説を読ませる時だけ貸し出す形をおすすめします)。	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの	日付
① 第 37 回 授業で解いた演習の [記号選択] 設問の復習 →授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいです。	
② 第 37 回 授業で解いた演習の [記述] 設問の復習 →×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。	
③ 第 37 回 授業で解いた演習の [ぬき出し] 設問の復習 →文章中のどの部分が解答であったのか再度確認しましょう。	

担当からの連絡

今回あつかった文章は、前回の内容にもつながりますが、「学び」をテーマとしています。近代社会では人間はすべて平等であり、だからこそ自分の責任で自分の人生を選ぶこと、そして自分の存在の意味を考え、問い続けなくてはいけないという重い課題を私たち一人一人に要求している一方で、現代社会ではすべて他者任せで主体性が育たないという問題点を抱えている、と筆者は述べています。私たちは、このような社会でどう生きていくべきか、というところまで含め、筆者の考えを読み取ってほしいところです。演習①・②ともに「近代社会」と「それ以前の社会」、さらに演習①は「頭がいい」と「賢い」ことの違いをふまえながら、現代社会の問題点とそれに対する筆者の考え(問題に対する解決策)を読み取ることが重要です。設問では、傍線部を言い換えて説明する、段落の要点を自分でまとめ、それを手掛かりに考える問題がほとんどです。チャレンジ問題は難度が高くなっていますが、読み取ったことをもとに、少しでも要素を盛り込んで書いてほしいと思います。